

(2) 基本計画の体系図

基本理念

次世代に誇りを持って引き継ぐ豊かな水と緑
～新潟らしい風格ある都市を目指して～

＜目指すべきみどりの将来像＞

『新潟市の歴史・個性』と『政令市としての風格』
が感じられる都市
『まちや集落』など、身近に『みどり』
があふれる都市
『みどり資源』が『都市の骨格』として
保全・活用されている都市
『みどりの維持・育成』に住民も
参画している都市

＜新潟市のみどりの形成過程＞

新潟市は水田、海浜、河川、湖沼、海岸林、里山など多様な自然環境に恵まれています。
本市の歴史は、信濃川と阿賀野川の大氾濫により湿田が形成され、いたるところに潟ができ、漁や稲作が行われてきました。
その後大規模な排水施設の建設や土地改良により広大な面積が乾田化され現在の水田に生まれ変わり、今では美しい田園が広がる越後平野を形成しています。
また、海岸沿いの保安林については江戸時代末期より飛砂と強風からまちを守るため黒松を砂丘に植林し、林を作ってきました。
一方、平野に接して森林を有する角田山、多宝山、にいつ丘陵などの自然的な緑も有しています。
いずれの緑も人との関わりのなかで形成されてきたものです。
今後はこれらの個性的な水と緑の資源を市民と共にさらに保全・活用しながら、新潟らしい風格ある都市を目指します。

取組みの成果

■ 市民一人当たりの公園面積
12.6㎡/人（令和3年度末時点）

■ 緑化活動団体数
335団体（令和3年度末時点）

| 6つの基本方針 | 12の方策 | 具体的なターゲット |
|---|--------------------------|---|
| 1 まちを包み込む多様な水と緑を保全、活用します | ① 新潟市を特徴づける水と緑の骨格の保全・活用 | ・日本海、河川、里山、田園など新潟市を特徴づけるみどりの保全と活用 |
| | ② 水と緑のネットワークの形成 | ・山から海へ連なる河川・水辺のネットワークの形成 ・まちや集落を結ぶ街路樹、高速道路やバイパスの道路法面や鉄道敷などの緑化による緑の連なりを創出するネットワークの形成 |
| 2 新潟市の歴史・個性、魅力をみどりで演出します | ③ みどりによる交流空間づくり | ・都心やまちなかななどの商業地、駅・港・空港など都市の玄関口、多く人が交流する施設など、新潟市や各区を代表する空間におけるみどりによる演出 ・新潟市の歴史を活かした水と緑による魅力ある都市空間の形成 緑化重点地区 |
| 3 生活の舞台となる身近な空間にみどりを創出します | ④ みどりによる生活空間づくり | ・既存の貴重な緑の保全と活用（保存樹・保存樹林の指定、市民緑地など） ・まち、集落など、身近な生活空間における緑の量と質の向上（街路樹等の緑化の推進、生垣設置の推進、屋上・壁面の緑化の検討、推進など） 緑化重点地区 |
| 4 潤いとやすらぎをもたらし、生活を豊かにするレクリエーションの場を創出します | ⑤ 身近な公園・緑地の確保 | ・適正な都市公園（歩いて行ける公園）の配置・商業業務空間の公園・緑地の創出 |
| | ⑥ 特徴のある公園・緑地の創出 | ・公園機能の充実 ・都市の顔となる大規模公園等の整備 |
| | ⑦ 河川・海岸など水辺のみどりの保全・活用 | ・親水空間、イベント・レクリエーション空間としての水辺の保全・活用・創出 |
| | ⑧ 公園・緑地の良好な維持管理 | ・公園緑地の効果的、効率的な維持管理の検討・推進（公園施設長寿命化計画の策定・公園の再整備など） |
| 5 安心・安全や環境への配慮に関するみどりの機能強化を図ります | ⑨ 災害に強い都市のためのみどりの配置 | ・避難場所、広域的な防災活動拠点としての適正な都市公園の配置 ・植栽による延焼遮断など、安心安全な都市を形成するためのみどりの機能強化 |
| | ⑩ 環境にやさしい都市のためのみどりの保全・創出 | ・生活環境の悪化を防止し、地球環境の保全に資するみどりの保全・創出 ・野生生物の育成・生息地を確保するためのみどりの保全・創出 |
| 6 市民と協働で進めるみどりのまちづくりを目指します | ⑪ みどりを守り育てる心を育む | ・市民のみどりに対する意識の醸成 ・緑化知識、見識を高める取組み ・花育活動の推進 |
| | ⑫ 市民との協働によるみどりのまちづくり | ・市民参画による緑化推進とみどりの維持管理 |

緑化推進のための具体的な取組み（第2編）

特にみどりが不足している、まちのみどりの保全・創出、緑化の推進を重点的に取組みます。

1. 公共空間でのみどりの創出

① 公共施設緑化の推進（p2-3）
（公共施設緑化ガイドラインの策定）
・今後計画される公共施設の設計に際して、「公共施設緑化ガイドライン」を策定し、緑化の推進を図ります。

② 公園の整備（p2-5）
・新・新潟市総合計画や区ビジョンまちづくり計画により計画されている公園・緑地の整備を推進します。

2. 民間の緑地の保全・緑化の推進

■緑地を保全するための取組み

① 民間緑地の保全に関する制度の活用（p2-6）
・市民緑地制度など、各制度を検討し、民間緑地の保全に取組みます。

② 保存樹等の指定の推進（p2-8）
・優れた樹木・樹林を保全するため、その保全活動に助成を行います。

■緑化を推進するための取組み

③ 市街地整備によるみどりの質と量を向上させるための検討・推進（p2-10）
・良好な市街地形成を図るため、市街地整備において、みどりの質と量を創出する方法について検討し推進します。
・市街地のみどりの質・量を確保するため、屋上や壁面を緑化する制度の検討を行います。

④ まちなかにおける公園やオープンスペースでのみどりの創出（p2-12）
・民間施設などの改変にあわせオープンスペース等の確保に努め、みどりを創出します。

⑤ 生垣設置奨励助成制度や緑地協定制度の活用促進、地区計画制度の推進（p2-14）
・既存の制度をより一層活用してもらえよう、周知やPRに努めます。

3. みどりの維持管理を図る（協働）

① 緑化活動団体への支援（p2-17）
・自主的な緑化・維持管理活動の拡大を目指します。

② 公園アダプト制度の推進（p2-19）
・実施団体等のヒアリングを通じ、アダプト制度の拡充を目指します。

③ 公園愛護会の充実（p2-21）
・公園愛護会相互の連携を図りながら、協働で行う維持管理意識の醸成や体制の強化・推進に努めます。

【緑化重点地区】

1. 緑化重点地区とは

都市計画法第4条において、「重点的に緑化の推進に配慮を加えるべき地区」として、緑の基本計画に定めることができる地区です。

2. 緑化重点地区指定区域

緑化重点地区は、下記の区域を対象とします。

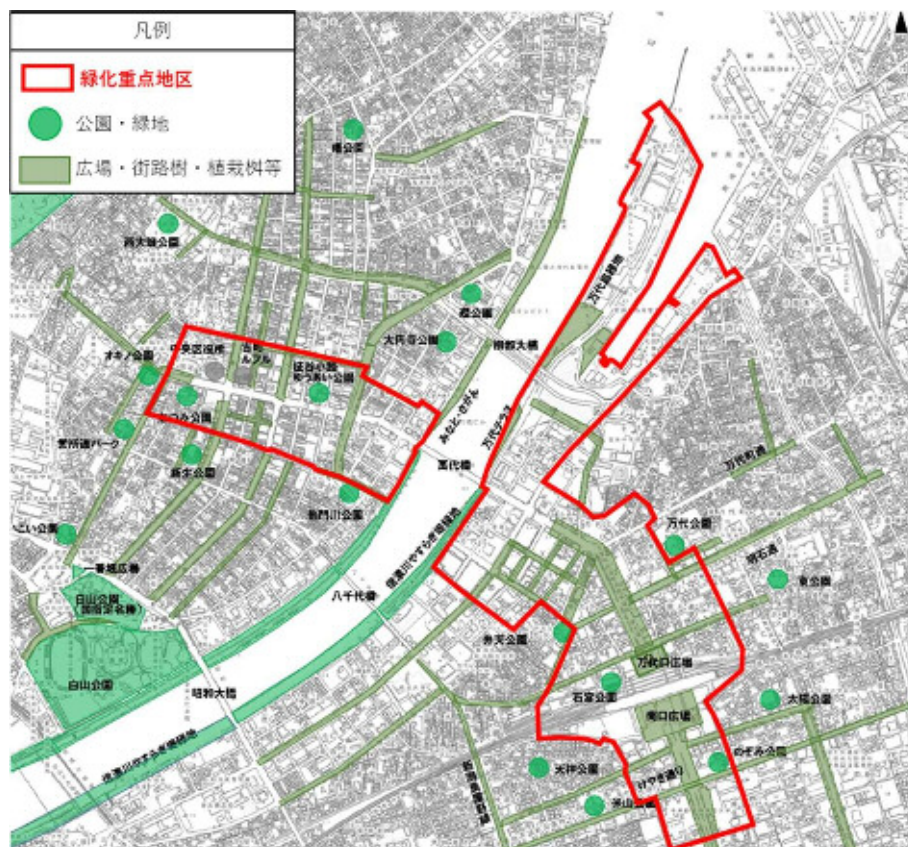
①新潟都心地域緑化重点地区（令和4年7月指定）

この地区は、新潟駅から萬代橋、古町を含む、都市のシンボルとなる地区であり、都心のまちづくりの中心であるにいがた2km区域でもあります。当該エリアは特に緑が少ないほか、令和3年9月に都市再生緊急整備地域に指定されたことにより、再開発事業やビルの建て替えなど、大きく変わろうとしている区域です。

官民連携したまちづくりによる緑豊かな都市空間の創出のため、様々な緑化施策を重点的に取り組みます。

指定区域は、都市再生緊急整備地域と同じ区域とします。

■新潟都心地域緑化重点地区区域図



方針2 新潟市としての歴史・個性、魅力をみどりで演出します【個性ある政令市】

2007年4月に本市は全国16番目の政令市に指定されました。本州日本海側初であり、また「田園型政令市」を標榜する本市は、農業産出額や食糧自給率などにおいて他の政令市には無い特徴を有しています。こうした新潟市としての特徴を最大限に活かすことで、都市としての個性や魅力を高めていきます。

方策③ みどりによる交流空間づくり

新潟に観光などで訪れるお客様を豊かなみどりでお出迎えします

【キーワード】

- 観光、歴史、文化を活かした、個性あるまちを演出するみどり
- 緑豊かでゆとりと潤いのある都市環境を創出
- 多様な水と土に育まれた、特徴ある緑の活用

【具体的なターゲット】

- ・都心やまちなかなど、新潟市や各区を代表する空間における緑の演出（緑化重点地区）
- ・駅・港・新潟空港など都市の玄関口となる場所における緑の演出
- ・幹線道路の沿道景観の演出、主要交差点や橋梁部など景観変化点における緑視率の確保
- ・道路と沿道敷地が一体となった空間における緑の創出（民有地の接道部の緑化、商業業務ビルの公開空地）による緑視の向上
- ・堀と柳など、水と緑を活かした魅力あるまちなか空間の形成
- ・公共公益施設及び周辺の土地建物が一体となった緑あふれる都市空間の形成
- ・市内外からの集客が見込める施設敷地内及び周辺の緑化
- ・花絵プロジェクトや水と土の芸術祭などの観光イベントを契機とした緑化の推進
- ・新潟市の風土・歴史を踏まえた樹種・植栽の選定



みなとびあ



新潟駅前



県政記念館



中央区 東大通

方針3 生活の舞台となる身近な空間にみどりを創出します【身近な空間のみどり】

道路沿道や河川や海岸沿い、線路沿いなど、異なる土地利用（異なる土地管理者）が接する境界付近は人や車などが多様に活動する空間です。また、こうした空間は、多くの人の目にふれる場所であり、そこに緑があるか？どのような緑か？ということは、その場所、さらに地域全体のイメージ形成に直結する要素となります。

方策④ みどりによる生活空間づくり

公共公益施設や道路空間のみどりを拡充し、都市生活を豊かに演出します

【キーワード】

- 住居地域における、民有地と公有地が接する空間にみどりを創出
- 四季の変化を実感できる快適な生活環境の創出、保全

【具体的なターゲット】

- ・生垣設置の推進を行うことにより緑の街並作りを形成
- ・区画整理事業の際、道路（街路樹）、公園などの緑化と緑地協定の締結を推進
- ・道路と沿道敷地が一体となった空間における緑の創出（道路緑化、民有地の接道部の緑化）による緑視の向上
- ・都市における限られた土地を緑で覆う、屋上・壁面緑化を推進（緑化重点地区）
- ・まちにおける美観風景維持を図るため、保存樹・保存樹林として指定の促進を図る
- ・小規模ながら多様な自然性を保つ社寺・屋敷林などの民有地の緑の保全・活用（市民緑地など）



松波町ポケットパーク



生垣緑化

3）基本方針と方策一覧

基本方針の内容を整理するとともに、その基本的な方向性として 12 の方策のターゲットを示します。

表：6 つの基本方針と 12 の方策

| | 基本方針（6） | キーワード | 方策（12） | 具体的なターゲット |
|---|---|--|-------------------------|---|
| 1 | 【水と緑のネットワーク】 まちを包み込む多様な水と緑を 保全、活用します | ○都市の構造や輪郭を形成する里山、海岸や河川、潟などのみどり（みどりの拠点と軸） ○住宅地を取り囲む農地（水田・畑）の環境保全機能 ○田園都市を形成する景観資源としての農地 | ①新潟市を特徴づける水と緑の骨格の保全、活用 | ・日本海（みなと）、信濃川、阿賀野川、湖沼、角田山・多宝山や、こいつ丘陵の里山など、本市を特徴づける場における緑の保全・創出と発信 ・都心にあつて、田園都市としてのイメージを与える景観資源としての農地の保全 ・食料供給地、一次産業活動の場となる広大な農用地、チューリップをはじめとした花卉生産の場の保全 |
| | | ○骨格的な拠点・軸を相互に連携するみどり ○多様な生態系の連なりを形づくるみどり | ②水と緑のネットワークの形成 | ・山から海へ連なる河川・水辺のネットワークの形成 ・豊かなみどり資源を維持・向上させる水資源の安定と安全を確保する里山や河川の緑の保全 ・まちや集落を結ぶ街路樹ネットワークの形成 ・高速道路やバイパスの道路法面や鉄道敷などの緑化によるみどりの連なりを創出するネットワークの形成 |
| 2 | 【個性ある政令市】 新潟市の歴史・個性、魅力をみどりで演出します | ○観光、歴史、文化を活かした、個性あるまちを演出するみどり ○緑豊かでゆとりと潤いのある都市環境を創出 | ③みどりによる交流空間づくり | ・都心やまちなかなど、新潟市や各区を代表する空間における緑の演出（緑化重点地区） ・駅・港・新潟空港など都市の玄関口となる場所における緑の演出 ・幹線道路の沿道景観の演出、主要交差点や橋梁部など景観変化点における緑視の向上 ・道路と沿道敷地が一体となった空間における緑の創出（民有地の接道部の緑化、商業業務ビルの公開空地）による緑視の向上 ・歴史を活かした水と緑による魅力ある都市空間の形成 ・公共公益施設及び周辺の土地建物が一体となった緑あふれる都市空間の形成 ・多くの人が交流する施設の敷地内及び周辺の緑化 |
| 3 | 【身近な空間のみどり】 生活の舞台となる身近な空間にみどりを創出します | ○住居地域における、民有地と公有地が接する空間にみどりを創出 ○四季の変化を実感できる快適な生活環境の創出、保全 | ④みどりによる生活空間づくり | ・生垣設置の推進を行うことにより緑のまちなみを形成 ・区画整理事業の際、道路（街路樹）、公園などの緑化と緑地協定の締結を推進 ・道路と沿道敷地が一体となった空間における緑の創出（道路緑化、民有地の接道部の緑化、）による緑視の向上 ・都市における限られた土地を緑で覆う、屋上・壁面緑化を推進（緑化重点地区） ・まちにおける美観風景維持を図るため、保存樹・保存樹林として指定の促進を図る ・小規模ながら多様な自然性を保つ社寺・屋敷林などの民有地の緑の保全・活用（市民緑地など） |
| 4 | 【公園緑地】 潤いとやすらぎをもたらし、生活を豊かにするレクリエーションの場を創出します | ○歩いて公園にいけるまち ○商業業務空間の魅力を高めるオープンスペース ○みどりあふれる豊かなまち（緑被率の向上） | ⑤身近な公園・緑地の確保 | ・適正な都市公園の配置による量的充足 ・商業業務空間における小公園・緑地空間の創出 ・借地公園の推進 |
| | | ○地域の特徴（ロケーション）に応じた緑地空間の整備 ○利用者のニーズ、リクエストに応じた個性・機能の創出 | ⑥特徴のある公園・緑地の創出 | ・公園機能の充実（レクリエーションなど特定の用途に特化した空間整備） ・時節に応じた変化や魅力を感じさせる公園・緑地の創出 ・都市を代表する、顔となる公園（都市の個性とイメージをPRする公園）の整備 |
| | | ○都市住民のレクリエーションの場としての水辺空間 | ⑦河川・海岸など水辺のみどりの保全・活用 | ・都市住民の親水空間としての水辺（生活に潤いと安らぎを与える水辺空間）の保全・活用・創出 ・イベントやレクリエーション空間としての河川及び海岸緑地の保全・活用 |
| | | ○将来にわたり利用可能な公園緑地 | ⑧公園・緑地の良好な維持管理 | ・公園緑地の効果的、効率的な維持管理の検討・推進 ・公園施設長寿命化計画の策定 ・公園の再整備 |
| 5 | 【安心・安全】 安心・安全や環境への配慮に関するみどりの機能強化を図ります | ○避難地としての公園・緑地 ○避難路としてのみどり空間 ○防災活動の場としての公園・緑地 | ⑨災害に強い都市のためのみどりの配置 | ・一時避難場所及び広域避難場所としての適正な都市公園の配置 ・延焼遮断など、災害時の避難路としての機能を強化するための道路緑化の推進 ・広域的な防災活動拠点として機能する公園緑地の配置 ・公園利用者の安全を確保するため防犯性の高い公園緑地の推進 |
| | | ○生活環境の悪化を防止する・緩和するみどり ○地球環境保全に資するみどり | ⑩環境にやさしい都市のためのみどりの保全・創出 | ・騒音や大気汚染、水質汚濁など生活環境悪化を緩和するみどりの保全・創出（緩衝緑地など） ・二酸化炭素吸収源としてのみどりの保全・創出 ・野生生物の生育、生息地を確保するためのみどりの保全・創出 |
| 6 | 【市民との協働】 市民と協働で進めるみどりのまちづくりを目指します | ○みどりに対する意識醸成 ○知識・見識の向上 ○花育活動の推進 | ⑪みどりを守り育てる心を育む | ・市民のみどりに対する意識の醸成 ・緑化の知識、見識を高める取組み ・都市緑化に関する情報発信 |
| | | ○参加・協働 ○役割分担 ○発展的かつ柔軟的なしくみ、制度づくり | ⑫市民との協働によるみどりのまちづくり | ・市民参画による緑化推進とみどりの維持管理 ・交流の場・空間としての公園緑地の利活用 ・緑化推進やみどりの維持管理に関する各種制度、しくみづくり |